



ヒヤシンスをそだてて

昨年10月にヒヤシンスの球根をいただき、大事に育ててきました。子どもたちは「きゅうこんからめが出てる!」「すこしむらさき色が見えるよ。むらさき色の花がさくのかな」など、変化によく気づいて咲くのを楽しみにしていました。愛情をこめて育て、それぞれきれいな花が咲きました。

ヒヤシンスが大きくなっていいにおいになってうれしかったです。



ヒヤシンスのにおいが、いいにおいでした。きれいないろがさいて、うれしかったです。みんなそれぞれ、そだつ日がちがうのが、びっくりしました。つぎ、ヒヤシンスをそだてたら、水をかえる日をかながえてかえたり、じつくりかんさつをしたりしたいとおもいました。なん年生になっても、だいにヒヤシンスをそだてたいなど、おもいました。また、がんばってヒヤシンスをそだてます。こんどは、ちがういろのヒヤシンスがさくといいなど、おもいました。

きゅうこんの中から花がでるのが、すぐなん日もかかったのが、すごいへんだったけど、きれいな花がさいたのがうれしかったです。また、二年生になっても、かわいい花がさくのがたのしみです。花がかれたけど、もう一つヒヤシンスの花がさいたのがすごいとおもいました。

そだてるのがたのしかったし、水をかえるときはあまりなかったのに、あんなにさくんだなど、おもいました。なかなか花がさかなくて、すこしあきらめかけていたけど、きれいにさきました。

ぼくは、ヒヤシンスの花のいろが白でした。もう一ばんさいたらうれしいし、こんどはちがういろの花がさいたいです。たとえば、赤や青がさいたいです。こんどは、ひまわりやたんぽぽがさいたいです。ヒヤシンスの花のにおいがいいかおりました。

きゅうこんは、むらさきいろでした。どんないろの花がさくか、たのしみでした。水を二しゅうかんに一かい入れかえたら、どんどんねっこがなくなってきました。どんどんせいちょうしてはっぱがびていきました。そうしたら、ちよつとずつ花が大きくなって、こいピンクいろになりました。そのうちに、こいピンクはかれてきたけど、もう一つさいて、うすピンクになりました。もっとおせわをして、ねっこや花をながくしたいです。またさかせたいです。花や生きものを大せつにしたらいいうことがわかりました。つぎの花もたのしみです。

ヒヤシンスをもっと大きくそだてます。きれいな花をそだてます。

